

参考資料

## 令和3年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
教 育 局

# 新規事業及び重要事業総括表

## I 総 額

### 【一般会計】

区 分	令和3年度	令和2年度	伸び率
予算総額	424,605,248千円	425,488,112千円	△0.2%
一般会計構成比	20.0%	21.7%	—

### 【埼玉県高等学校等奨学金事業特別会計】

予算総額	751,228千円	764,641千円	△1.8%
------	-----------	-----------	-------

## II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

### 1 確かな学力の育成

P 1	一部新規 学力・学習状況調査の実施及び調査結果の活用事業【義務教育指導課】	242,531
P 2	A Iを活用した学びの実践研究事業【義務教育指導課・高校教育指導課】	40,839
	未来を拓く「学び」プロジェクト【高校教育指導課】	7,264
P 3	新規 国際バカロレア等特色ある教育検討事業【高校教育指導課】	3,556
P 4	課題を抱える生徒のための学習支援プラン【高校教育指導課】	61,302
P 5	一部新規 県立高校グローバル教育総合推進事業【高校教育指導課】	※ 会計年度任用職員給与費を含む 421,539
	小中学校等英語教育推進事業【義務教育指導課】	7,458
P 6	一部新規 教育の情報化の推進	642,322
	主体的な学びを支援するICT環境整備事業【高校教育指導課】	
	一人一人の学習状況に応じた学びを支援するICT活用事業【高校教育指導課】	
	障害のある子供たちの超スマート社会を生き抜く力を育むICT環境整備事業【特別支援教育課】	
	世界をリードする科学技術人材育成事業【高校教育指導課】	7,178

### 2 豊かな心の育成

	自立心をはぐくみ絆を深める道徳教育推進事業【義務教育指導課・高校教育指導課】	17,982
P 7	いじめ・不登校対策相談事業【生徒指導課】	※ 会計年度任用職員給与費を含む 963,724
P 8	SNSを活用した教育相談体制整備事業【生徒指導課】	27,327
	ネットトラブルサイト監視事業【生徒指導課】	4,000
P 9	新規 性の多様性を尊重した教育推進事業【人権教育課】	2,062
	人権教育推進事業【人権教育課】	5,721

### 3 健やかな体の育成

	児童生徒のための体力向上推進事業【保健体育課】	3,273
--	-------------------------	-------

部活動指導員活用事業【保健体育課・高校教育指導課・義務教育指導課】	
※ 会計年度任用職員給与費を含む	56, 523
学校健康教育推進費【保健体育課】	
※ 会計年度任用職員給与費を含む	408, 425

#### 4 自立する力の育成

	県立高校キャリア教育総合推進事業【高校教育指導課】	10, 874
P10	一部新規 職業人材を育成する専門高校活性化事業【高校教育指導課】	77, 113
P11	一部新規 高校生の「農力」育成強化プロジェクト【高校教育指導課・財務課】	208, 245

#### 5 多様なニーズに対応した教育の推進

P12	一部新規 自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業【特別支援教育課】	2, 957, 667	
	共生社会の形成に向けた特別支援教育推進事業【特別支援教育課】	26, 491	
	自立と社会参加を目指す特別支援学校就労支援総合推進事業【特別支援教育課】	※ 会計年度任用職員給与費を含む 105, 286	
P14	障害者雇用推進事業【総務課・県立学校人事課・小中学校人事課】	※ 会計年度任用職員給与費を含む 887, 699	
	障害者の生涯を通じた多様な学習活動推進事業【特別支援教育課】	1, 226	
P7	いじめ・不登校対策相談事業【生徒指導課】	※ 会計年度任用職員給与費を含む 963, 724	(再掲)
	埼玉県国公立高等学校等奨学のための給付金事業【財務課】	1, 405, 460	
	埼玉県高等学校等奨学金事業【財務課】	751, 228	
P4	課題を抱える生徒のための学習支援プラン【高校教育指導課】	61, 302	(再掲)
P15	新規 学校におけるヤングケアラー支援事業【人権教育課】	1, 439	

#### 6 質の高い学校教育のための環境の充実

	埼玉ティーチャーズカレッジ連携事業【小中学校人事課】	9, 207	
P14	障害者雇用推進事業【総務課・県立学校人事課・小中学校人事課】	※ 会計年度任用職員給与費を含む 887, 699	(再掲)
P16	学校における働き方改革の推進	※ 会計年度任用職員給与費を含む 306, 129	
	県立学校教職員負担軽減検討事業【県立学校人事課】		
	長時間勤務者への健康相談の実施【福利課】		
	校務支援システム管理運営費【高校教育指導課】		
	スクール・サポート・スタッフ配置事業【小中学校人事課】		
	部活動指導員活用事業【保健体育課・高校教育指導課・義務教育指導課】		(再掲)
	学校問題解決のためのスクールロイヤー活用事業		
	【県立学校人事課・小中学校人事課】	1, 168	
P18	新規 県立高校再編整備計画推進事業【魅力ある高校づくり課】	58, 672	
	魅力ある県立学校づくり推進費【魅力ある高校づくり課】	332	
	県立学校施設耐震化事業【財務課】	1, 622, 196	
	学校安全総合支援事業【保健体育課】	5, 125	
P19	一部新規 特別支援学校通学環境充実事業【特別支援教育課】	3, 214, 014	
	県立学校体育館整備費【財務課】	343, 028	
	県立学校大規模改修費【財務課】	683, 184	

P 2 0	県立高校トイレ改修加速化事業【財務課】	3, 108, 281
P 2 1	県立学校における新型コロナウイルス感染拡大防止対策	198, 963

## 7 家庭・地域の教育力の向上

	家庭教育支援推進事業【生涯学習推進課】	3, 359
P 2 2	放課後子供教室推進事業【生涯学習推進課・義務教育指導課】	317, 122
	学校応援団推進事業【生涯学習推進課】	16, 780
	コミュニティ・スクールディレクター配置支援事業【小中学校人事課】	1, 450
	地域との協働による豊かな学びの推進	
	※ 会計年度任用職員給与費を含む	3, 250
	〔学校と地域の未来を創ろう！プロジェクト【生涯学習推進課】 越境×探求！未来共創プロジェクト【生涯学習推進課】〕	
P 2 3	「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業 【生涯学習推進課】	3, 730

## 8 生涯にわたる学びの推進

	青少年げんき・いきいき体験活動事業【生涯学習推進課】	1, 351
P 2 3	「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業 【生涯学習推進課】	3, 730 (再掲)
	障害者の生涯を通じた多様な学習活動推進事業【特別支援教育課】	1, 226 (再掲)
	県立図書館サービス充実・強化推進事業【生涯学習推進課】	4, 510

## 9 文化芸術の振興

	埼玉県芸術文化祭開催費【文化資源課】	11, 709
	オリパラおもてなしミュージアム事業【文化資源課】	1, 452
	文化遺産調査活用事業【文化資源課】	
	※ 会計年度任用職員給与費を含む	4, 059
P 2 4	文化財保護事業補助【文化資源課】	141, 260
	特別史跡埼玉古墳群保存活用事業【文化資源課】	
	※ 会計年度任用職員給与費を含む	22, 798
P 2 5	渋沢栄一・大河ドラマ関連特別展の開催【文化資源課】	4, 096

## III 教職員の定数

P 2 6

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
条例定数	42, 586人	42, 345人	241人

## 学力・学習状況調査の実施及び調査結果の活用事業

担当 義務教育指導課  
学力向上推進・学力調査担当  
内線 6749

### 1 趣 旨

小・中学校における県独自の学力・学習状況調査を実施することで、児童生徒一人一人の学習内容の定着状況や「学力の伸び」、学習意欲等を把握する。

また、調査の結果を活用し、学力向上に効果的な授業等を普及させることで、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

### 2 事業内容

(1) 「埼玉県学力・学習状況調査」の実施（予算額 219,350千円）

ア 調査対象

小学校第4学年～中学校第3学年

イ 調査内容

・ 教科に関する調査

小学校第4～第6学年：国語、算数

中学校第1学年：国語、数学

中学校第2・3学年：国語、数学、英語

・ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、生活習慣等

(2) 【新規】CBT調査の試行実施（予算額 18,061千円）

現行の紙媒体による調査から、1人1台端末を活用したタブレット等によるCBT(Computer-Based-Testing)調査への移行を目指し、試行調査を実施する。

・ モデル校（複数市町村）によるCBT調査の試行

(3) 調査結果の活用（予算額 5,120千円）

埼玉県学力・学習状況調査のデータから見えてきた、学力向上に効果的な授業展開や学級づくりの実践事例の映像資料を作成し、市町村・学校に普及する。

また、大学教授等による授業観察及び教員への指導・助言を行うことにより、新学習指導要領で求められている、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業の実現を図る。

3 令和3年度予算額 242,531千円

# AI を活用した学びの実践研究事業

担当 義務教育指導課 学力向上推進・学力調査担当  
高校教育指導課 学びの改革担当  
内線 6752、6769

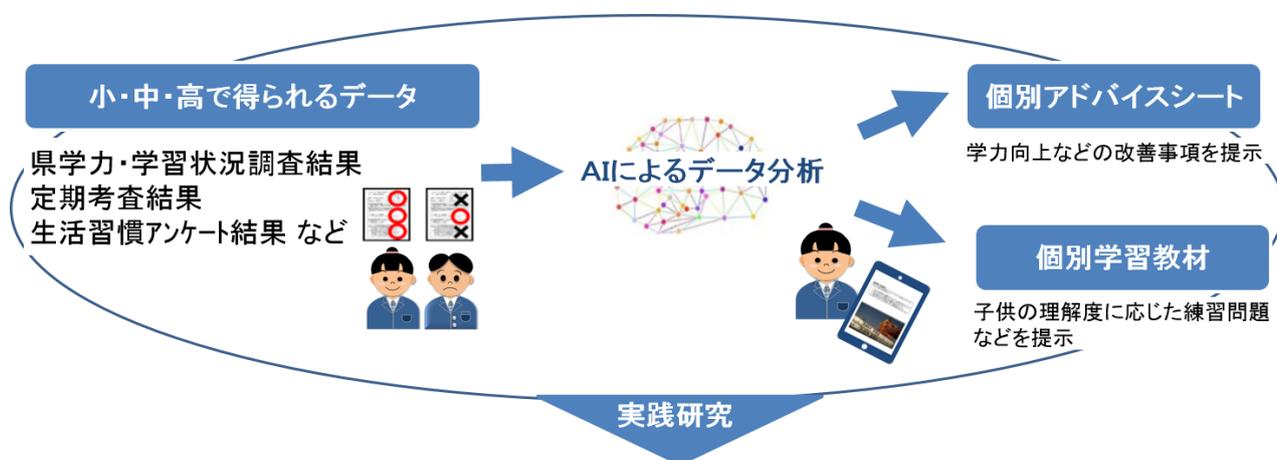
## 1 趣 旨

埼玉県学力・学習状況調査の結果をはじめ、小・中・高等学校で得られる様々なデータとAI（人工知能）を活用して、よりきめ細かい個に応じた指導の実現を目指す。

## 2 事業内容

- (1) 県学力・学習状況調査と学校保有データのAIによる分析  
既に蓄積されているビッグデータである埼玉県学力・学習状況調査の結果や、小・中・高等学校で得られる定期考査、生活習慣アンケートの結果等のデータを組み合わせ、AIによる分析を行う。
- (2) 個に応じた指導の実践研究
  - ア 個別アドバイスシート、個別学習教材の作成
    - ・ AIによる分析結果を活用し、児童生徒一人一人の学力や学習状況などに応じた個別アドバイスシート、個別学習教材（試作版）の改良
  - イ 個別アドバイスシートを活用した個に応じた指導の実践研究
    - ・ 個別アドバイスシート、個別学習教材（試作版）を活用したモデル校での個に応じた指導の実践研究

## 3 令和3年度予算額 40,839千円



よりきめ細やかな個に応じた指導の実現を目指す

## 国際バカロレア等特色ある教育検討事業

担当 高校教育指導課 教育課程担当  
内線 6771

### 1 趣旨

複雑化・多様化する世界において、自ら課題を発見し、解決する資質・能力を育成するため、他者と協働しながら教科の枠を超えて探究し、問題解決に向かう姿勢を身に付けさせることができるよう、国際バカロレア等の特色ある教育課程の研究・検討を行う。

### 2 事業内容

魅力ある高校づくりのため、国際バカロレア等の特色ある教育課程の研究・検討を行う。

#### (1) 先進校視察

ア 教育課程の編成について情報収集、研究・検討

イ 授業参観、研究協議を通じた教育手法の研究・検討

#### (2) 実践を通じた特色ある教育課程の研究・検討

ア 先進校のエッセンスを取り入れた研究授業

イ 国際バカロレア（IB）ワークショップへの参加

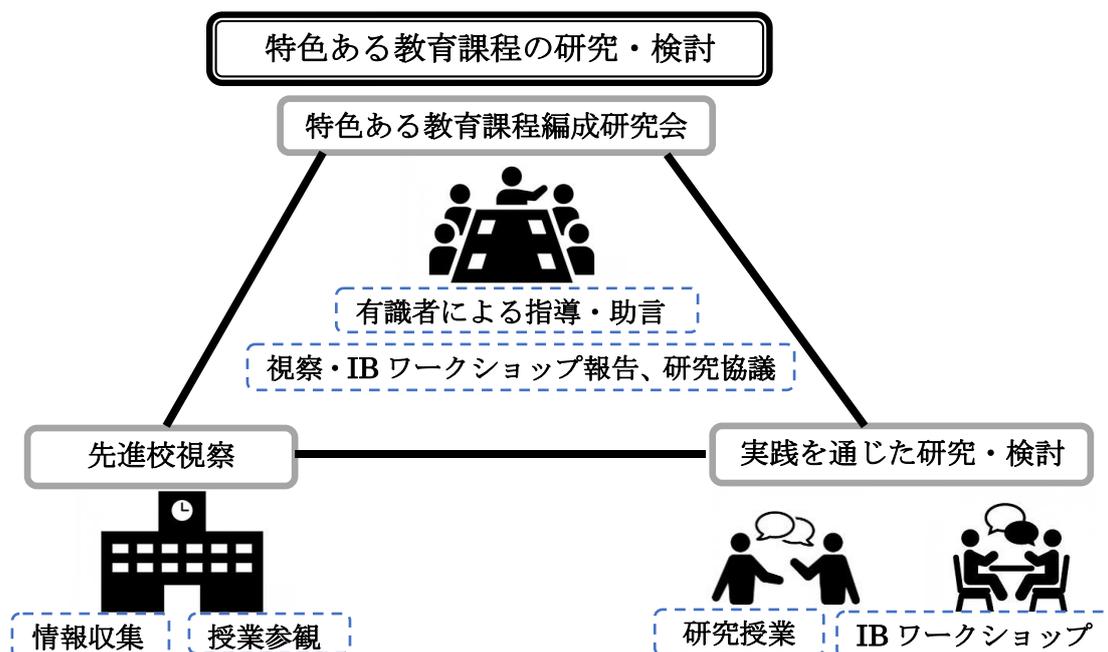
#### (3) 「特色ある教育課程編成研究会」（仮）の発足

ア 大学教授等の有識者による指導・助言

イ 視察・研究授業後の情報交換、研究協議

### 3 令和3年度予算額

3,556千円



# 課題を抱える生徒のための学習支援プラン

担当 高校教育指導課  
教育課程担当  
産業教育・キャリア教育担当  
内線 6771、6772

## 1 趣 旨

基礎学力や言語に課題を抱えた高校生を対象として、外部教育力を活用し、義務教育段階の学習内容の学び直しや日本語指導、学校生活への適応指導を行うことにより、生徒一人一人が安心して学習できる環境を整備する。

## 2 事業内容

### (1) 学習支援

基礎学力に課題を抱える生徒が多く在籍する高校に、教員志望の大学生等を学習サポーターとして配置し、学習支援を行う。

### (2) 日本語教育支援

#### ア 多文化共生推進員の配置

日本語指導が必要な帰国・外国人生徒が多く在籍する高校に、日本語指導の資格や経験を持つ多文化共生推進員32名を配置し、日本語の個別指導や授業補助を行う。

#### イ 通訳支援

日本語の理解に困難がある保護者や生徒に対して、学校生活に係る説明会や保護者面談の際に必要な音声翻訳機の導入や通訳員の派遣により、生徒が安心して学校生活を送ることができるように支援する。

## 3 令和3年度予算額 61,302千円

日本語指導が必要な生徒への支援のイメージ



多文化共生推進員による日本語指導



音声翻訳機を活用した通訳支援

## 県立高校グローバル教育総合推進事業

担当 高校教育指導課 教育課程担当  
内線 6771

### 1 趣 旨

「グローバル人材の育成」と「外国語教育の充実」の2本の柱により、グローバル化に対応する教育を推進する。

### 2 事業内容

#### (1) グローバル人材の育成

##### ア グローバルリーダー育成プロジェクト

英語力の向上や発信力、交渉力、論理的思考力、政策立案力の育成を目的とした国内研修及び海外大学での研修等を実施する。

- ・ シンガポール国立大学等での研修 生徒30人

##### イ 【新規】埼玉と世界をつなぐハイブリッド型国際交流事業

学校単位によるオンラインと現地訪問を組み合わせた、ハイブリッド型国際交流を実施する。

##### ウ 高校生留学支援事業

短期海外研修の支援、留学説明会により留学の機運を醸成する。

##### エ 教員の海外派遣

姉妹州省の教員との相互派遣を実施する。

##### オ 持続可能な社会を生きるグローバル人材育成事業

青年海外協力隊OB等による講演会を実施する。

#### (2) 外国語教育の充実

##### ア 語学指導等におけるネイティブスピーカー活用事業

A L T、国内留学生を活用し、外国語教育の充実を図る。

##### イ 県立高校英語教育改革事業

新学習指導要領で求められる英語教育の高度化に対応した教員研修を実施する。

### 3 令和3年度予算額 421,539千円

※ 会計年度任用職員給与費を含む

## 教育の情報化の推進

担当 高校教育指導課 学びの改革担当  
特別支援教育課 教育環境整備推進担当  
内線 6625、6883

### 1 趣 旨

県立学校の授業において、ICTの効果的な活用を推進し、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な学びを行うことで、確かな学力の育成を図る。

### 2 事業内容

- (1) 1人1台端末環境等の整備
  - ア 1人1台端末環境の整備  
タブレット端末及びBYOD専用回線等の運用による1人1台端末環境の整備
  - イ プロジェクターの整備  
特別支援学校 15校
- (2) 【新規】ICTの効果的な活用の支援
  - ア ICT支援員の配置（2名）  
ICTの効果的な活用を一層促進するため、学校を訪問し指導・助言
  - イ 調査研究の実施  
ICTを活用した効果的な指導の在り方の調査研究及び指導事例の普及
- (3) 【新規】インターネットを利用した教育における著作物の円滑な活用  
授業目的公衆送信補償金制度を利用し、個別に著作権者の許諾を得ることなくインターネットを利用した授業等で著作物を活用
- (4) 【新規】観点別評価導入に伴うシステム改修  
高等学校において、令和4年度から観点別評価が導入されることに伴い、校務支援システムを改修

3 令和3年度予算額 642, 322千円

# いじめ・不登校対策相談事業

担当 生徒指導課 総務・登校支援・中退防止担当  
内線 6744

## 1 趣 旨

いじめ防止対策推進法、教育機会確保法等の趣旨を踏まえ、心理や福祉の専門家であるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を配置し、教育相談体制の整備・充実を図る。

また、県立学校における、いじめによる重大事態に対し調査審議を行い、いじめ防止対策の充実を図る。

## 2 事業内容

### (1) 教育相談体制の整備・充実

#### ア スクールカウンセラーの配置

- ・ 全公立小・中学校（政令指定都市を除く）、県立高校、各教育事務所、総合教育センターに配置

#### イ スクールソーシャルワーカーの配置

- ・ 全市町村（政令指定都市・中核市を除く）、各教育事務所、県立高校等に配置

#### ウ 高校相談員の配置

#### エ 精神科医の配置

#### オ スチューデントサポーターの派遣

#### カ 中学校相談員配置市町村への助成

#### キ 相談員の研修

### (2) 重大事態に関する調査審議

県立学校における、いじめによる重大事態に対し、弁護士等の第三者の専門家がいじめの事実関係を調査審議する。

## 3 令和3年度予算額 963,724千円

※ 会計年度任用職員給与費を含む

# SNSを活用した教育相談体制整備事業

担当 生徒指導課 総務・登校支援・中退防止担当  
内線 6745

## 1 趣 旨

スマートフォンの普及やSNS等の利用拡大による若年層のコミュニケーション手段の変化を踏まえ、県内中学・高校に在籍する生徒を対象にSNSを活用した相談体制を整備する。

## 2 事業内容

SNSを活用した相談窓口を開設し、生徒の抱える様々な悩みや不安等に早期に対応することで、問題の深刻化を未然に防止する。

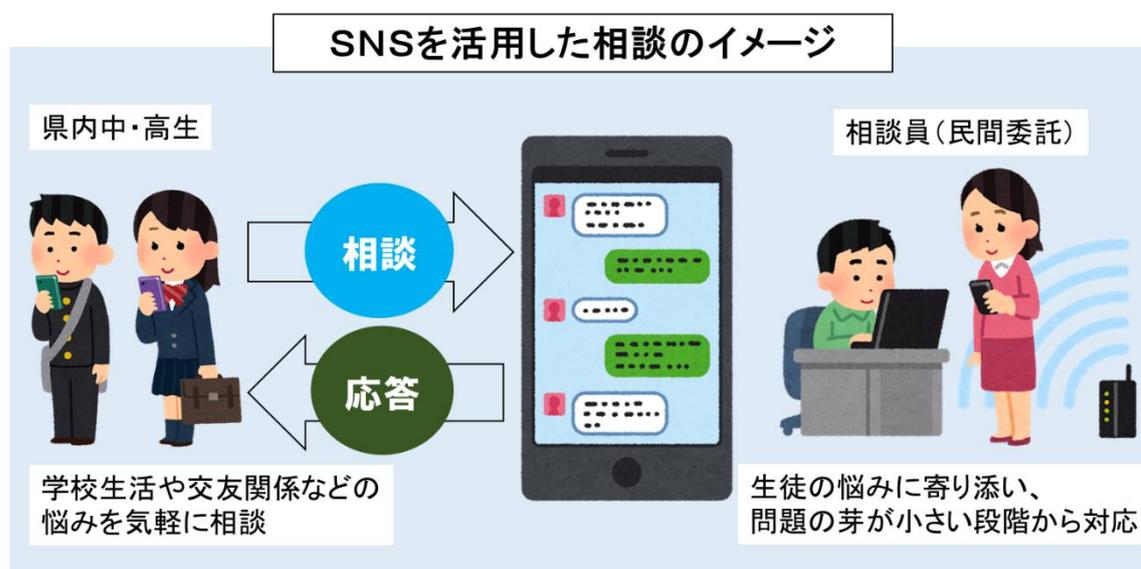
- ・ 対 象 県内中学・高校に在籍する生徒（政令指定都市を除く。）
- ・ 期 間 4月～3月（通年）
- ・ 実施日 週5日（休日を除く。）

※ 相談対応の例 友人関係、学業や進路、心身の不調、希死念慮など

< SNSを活用した相談体制の強化 >

	令和2年度				令和3年度
相談日	週3日	➔	相談日	週5日	
相談期間	9か月半		相談期間	12か月	

## 3 令和3年度予算額 27,327千円



## 性の多様性を尊重した教育推進事業

担当 人権教育課  
 企画・児童虐待対応支援担当  
 内線 6786

### 1 趣 旨

性の多様性の尊重について、児童生徒の理解を図るとともに、学校教育現場における教職員の資質向上や相談支援体制の充実に向けた検討を行う。

### 2 事業内容

#### (1) 児童生徒向け啓発資料の作成

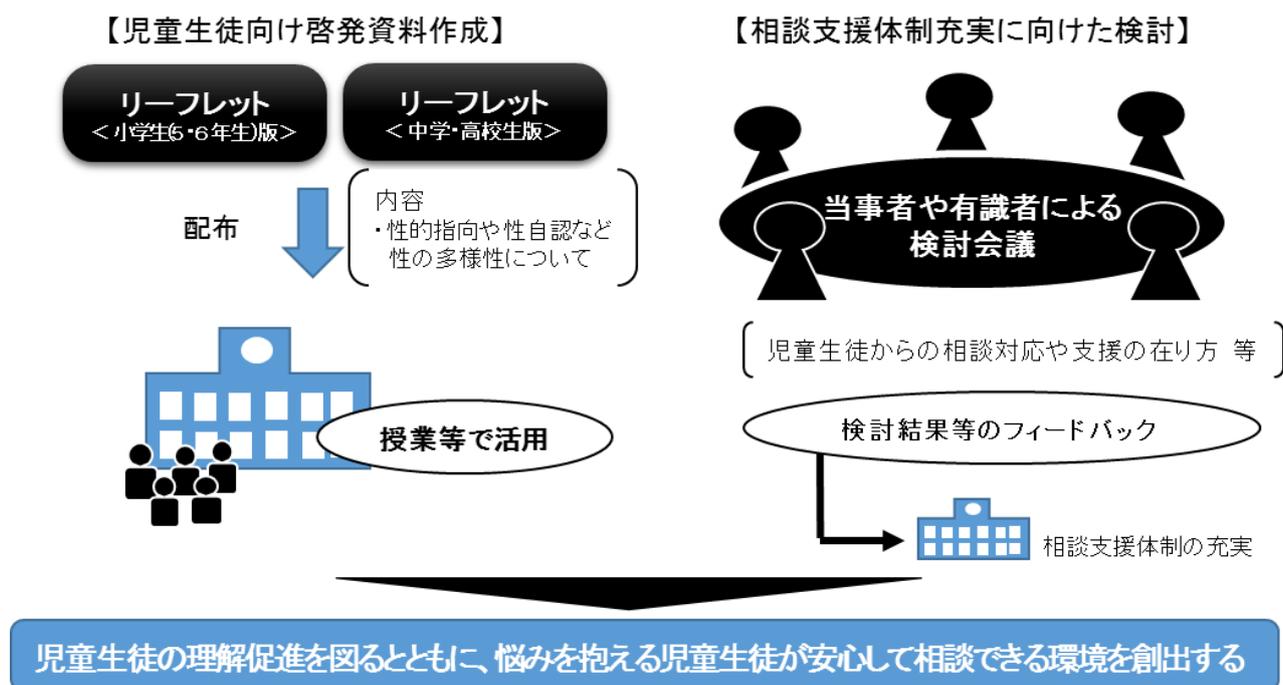
性的指向や性自認など、性の多様性に関する啓発資料を作成し、児童生徒の理解促進を図る。

- ・ 小学生（5・6年生）版
- ・ 中学・高校生版

#### (2) 学校における相談支援体制の充実に向けた検討会議の実施

悩みを抱える児童生徒に寄り添った相談体制を目指し、当事者、有識者等による検討会議を実施する。

### 3 令和3年度予算額 2,062千円



## 職業人材を育成する専門高校活性化事業

担当 高校教育指導課  
産業教育・キャリア教育担当  
内線 6769

### 1 趣 旨

専門高校及び総合学科高校において、将来の産業界を担う職業人材を育成するため、地域の企業・商店街や研究機関等と連携した実践的な職業教育を行い、専門的な知識及び技術・技能を習得させるとともに、商品開発や技術開発を行う。

### 2 事業内容

#### (1) 専門人材による実技指導

卓越した技術・技能を持つ外部指導者から実践的な指導を受けることで、専門的な知識及び技術・技能の習得を図る。

また、地域の企業や団体、研究機関と連携して質の高い学習機会の確保と地域の活性化に取り組む。

(例) ・熟練技能者や福祉・医療関係者などによる実習の指導  
・地元企業と連携した新商品の開発

#### (2) 【新規】令和3年度全国産業教育フェア埼玉大会開催

##### ア 概 要

産業教育の充実・発展を図るため、専門高校生等が日頃の学習成果を発表する「全国産業教育フェア埼玉大会」を開催し、専門高校の魅力的な教育内容を広く発信する。

##### イ 期 日

令和3年10月30日(土) (予定)

##### ウ 場 所

ウェスタ川越ほか(予定)

#### (3) 【新規】マイスター・ハイスクール事業

大宮工業高校において、次世代を担う産業人材を育成するために、専門高校と企業・産業界が一体となって職業教育カリキュラムの研究・刷新に取り組む。

### 3 令和3年度予算額 77,113千円

## 高校生の「農力」育成強化プロジェクト

担当 高校教育指導課 産業教育・キャリア教育担当  
財務課 施設整備担当  
内線 6769、6646

### 1 趣 旨

農業を学ぶ高校生の就農・就業意欲を喚起し、経営感覚や国際感覚、チャレンジ精神を持った農業経営者等となり得る人材を育成する。

### 2 事業内容

#### (1) 教育環境整備

国際的に通用するGAP（農業生産工程管理）の実践に取り組むため、農業高校2校（川越総合高校・熊谷農業高校）に温室・牛舎を整備する。

#### (2) GAP教育推進

熊谷農業高校及び杉戸農業高校において、実践的なGAP教育を推進し、国際的に通用するGAP認証の取得や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での食材提供等を目指す。

#### (3) 【新規】農業教育高度化事業

熊谷農業高校及び総合教育センター江南支所において、農業用ICT機器の活用等による時勢に対応した農業教育を実践することで、農業高校生の就農・就業意欲を高める。

#### (4) 地域特産品開発

秩父農工科学高校が、埼玉大学等と共同で開発し、製造方法の特許を持つ「第3のみつ」について、新たな製造技術及びみつを原料とした特産品の開発にチャレンジする。

※ 第3のみつとは、ミツバチに、果実や野菜などの汁を与えて製造したみつ。国際規格である「花蜜はちみつ」・「甘露はちみつ（昆虫の分泌物由来）」に該当しないため、「第3のみつ」と呼ぶ。

### 3 令和3年度予算額 208,245千円

## 自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業

担当 特別支援教育課  
教育環境整備推進担当  
内線 6889

### 1 趣 旨

特別支援学校における児童生徒の増加に対応するため、新たな特別支援学校の設置を行うとともに、既存校における教育環境を整備する。

### 2 事業内容

#### (1) 県東部地域特別支援学校（仮称）の設置

旧岩槻特別支援学校の跡地を活用し、知的障害の児童生徒を対象にした特別支援学校を設置する。

- |            |                  |
|------------|------------------|
| ア 設置学部（学科） | 小学部・中学部・高等部（普通科） |
| イ 設置規模     | 30学級（200名）程度     |
| ウ 開校年月     | 令和5年4月           |



(2) 高校内分校の設置

県立高校内に知的障害の生徒を対象にした特別支援学校の分校を設置する。

ア 設置学部（学科） 高等部（普通科）

イ 設置規模 各校6学級（48名） 計36学級（288名）

ウ 開校年月

(ア) 令和4年4月 3校

- ・ 上尾南高校内分校（仮称）
- ・ 北本高校内分校（仮称）
- ・ 宮代高校内分校（仮称）

(イ) 【新規】令和5年4月 3校

- ・ 狭山清陵高校内分校（仮称）
- ・ 白岡高校内分校（仮称）
- ・ 鳩ヶ谷高校内分校（仮称）

(3) 既存校の教育環境整備

校舎の増築（設置規模 各校72名程度）及び備品等の整備を行う。

ア 令和4年4月供用開始 1校

- ・ 大宮北特別支援学校

イ 【新規】令和5年4月供用開始 2校

- ・ 川越特別支援学校
- ・ 三郷特別支援学校

**3 令和3年度予算額** 2, 957, 667千円

# 障害者雇用推進事業

担当 総務課 障害者雇用推進担当、人事担当  
県立学校人事課 事務職員人事担当  
小中学校人事課 総務・定数管理・共同実施担当  
内線 6614、6733、6934

## 1 趣 旨

令和3年6月1日の法定雇用率達成に向け、障害者の雇用を更に推進するため、障害者の働く場を拡大するとともに、障害者が働きやすい環境を整備する。

## 2 事業内容

### (1) 障害者の働く場の拡大

#### ア 業務補助型

教職員や学校内の環境整備を補助する会計年度任用職員として障害者を雇用する。

- ・ 雇用者数 192人

#### イ 業務委嘱型

教育事務所の業務や図書館等の清掃業務を行う会計年度任用職員として障害者を雇用する。

- ・ 雇用者数 52人

### (2) 障害者の働く場の環境整備

#### ア 支援員の配置

障害者が円滑に業務を行い、スキルアップできるよう、障害者の業務管理や支援・指導等を行う支援員を配置する。

#### イ 職員研修の実施

障害者への理解を促進するため、職員を対象とした研修を実施する。

## 3 令和3年度予算額 887,699千円

※ 会計年度任用職員給与費を含む

## 学校におけるヤングケアラー支援事業

担当 人権教育課

企画・児童虐待対応支援担当

内線 6786

### 1 趣 旨

児童生徒及び学校関係者等のヤングケアラーに関する認識を深めるとともに、福祉部と連携し、適切な支援につなげる環境を整備する。

### 2 事業内容

元ヤングケアラーや専門家等を講師とする講演会及び福祉部と教育局の職員による説明会で構成する「ヤングケアラーサポートクラス（YCSC）」（出張授業）を実施する。

### 3 令和3年度予算額

1,439千円

### 「ヤングケアラーサポートクラス（YCSC）」（出張授業）

#### 第1部 講演会

★元ヤングケアラーや専門家等を講師とする講演会  
（内容）ヤングケアラーの現状、どのような支援が求められるか など

#### 第2部 説明会

★福祉部職員による説明 （内容）福祉的支援の方法や手続き など  
★教育局職員による説明 （内容）学校としてできる対応 など

【対象】 県立高等学校、市町村教育委員会（中学校等）、PTA 等

【回数】 7回

理解  
促進



児童生徒及び学校関係者等のヤングケアラーに関する認識を深め、適切な支援につなげる

### ヤングケアラー（子どもケアラー）

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子どものことです。

ケアが必要な人は、主に、障がいや病気のある親や高齢の祖父母であるが、きょうだいや他の親族の場合もあります。

出典：©一般社団法人日本ケアラー連盟2015



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

# 学校における働き方改革の推進

担当	県立学校人事課 学事担当
	福利課 健康づくり・メンタルヘルス担当
	高校教育指導課 学びの改革担当
	小中学校人事課 人事・学事担当
	保健体育課 学校体育担当
	高校教育指導課 教育課程担当
	義務教育指導課 教育指導担当
内線	6 7 3 5、6 9 7 1、6 6 2 5、6 9 3 9 6 9 4 8、7 3 9 1、6 7 4 8

## 1 趣 旨

学校を取り巻く環境が複雑化・多様化し、新学習指導要領への対応など学校に求められる役割が拡大する中において、教員の長時間労働の実態が明らかとなっている。

そこで、教職員の負担軽減や健康管理の推進などの対策により、トータルケア体制を確保し、教職員が子供たちの指導に専念できるよう働き方改革を進めることで、学校教育の質の維持向上に取り組む。

## 2 事業内容

### (1) 在校時間の把握及び負担軽減・健康管理への活用

#### ア 県立学校教職員負担軽減検討事業（予算額 19,456千円）

勤務管理システムを活用し、客観的に把握した教職員の在校時間を、業務の負担軽減や健康管理に活用する。

#### イ 長時間勤務者への健康相談の実施（予算額 4,180千円）

長時間勤務者に対して、健康管理医による面接指導を勧奨し、健康管理を推進する。

### (2) 業務の改善・効率化

#### 校務支援システム管理運営費（予算額 57,611千円）

各県立高校に県統一規格の校務支援システムを整備し、校務処理の効率化を図る。

- ・ 校務支援システム導入校 137校

(3) 外部人材の活用

ア スクール・サポート・スタッフ配置事業（予算額 168,359千円）

教員の事務を補助するスクール・サポート・スタッフを配置する市町村を支援し、小・中学校の教員が子供と向き合う時間を確保する。

- ・ 35市町 361校 ※ 前年度比85校増

イ 部活動指導員活用事業（予算額 56,523千円）

単独での部活動指導・大会引率等が可能な「部活動指導員」を配置し、顧問教員の負担軽減を図る。

- ・ 県立高校 運動部・文化部 12人
- ・ 中学校 運動部・文化部 108人

**3 令和3年度予算額** 306,129千円

※ 会計年度任用職員給与費を含む

## 県立高校再編整備計画推進事業

担当 魅力ある高校づくり課  
内線 6902

### 1 趣 旨

魅力ある県立高校づくり第1期実施方策に基づき、新たに設置する高校について、教育活動に必要な施設整備を行う。

### 2 事業内容

県立高校の活性化・特色化を図るため、令和5年度開校予定の児玉新校（仮称）、飯能新校（仮称）に係る校舎改修等の設計を実施する。

新校名	設置場所	対象校	主な設計内容
児玉新校（仮称）	現在の児玉白楊高校	児玉白楊高校 児玉高校	普通教室棟内部改修 不足教室整備
飯能新校（仮称）	現在の飯能高校	飯能高校 飯能南高校	特別教室棟内部改修 管理棟内部改修

### 3 令和3年度予算額 58,672千円



<b>児玉新校（仮称）</b> 全日制課程 学年制 6学級 240人 普通科（80人） 農業科（80人） 工業科（80人）	<b>飯能新校（仮称）</b> 全日制課程 単位制 普通科 7学級 280人 定時制課程 学年制 普通科 1学級 40人
---	--

※令和5年度新校開校時の募集人員

## 特別支援学校通学環境充実事業

担当 特別支援教育課  
総務・振興助成担当  
内線 6885

### 1 趣 旨

特別支援学校の児童生徒の障害の実態に応じた、安全な通学手段としてスクールバスの運行を行うとともに、必要な増便を行う。

### 2 事業内容

(1) 児童生徒数等への対応

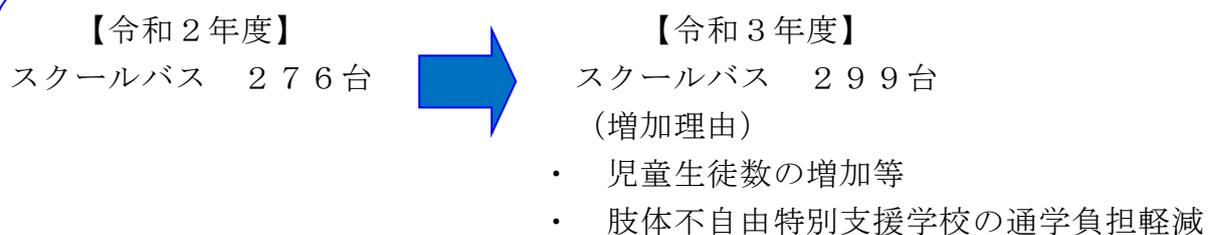
児童生徒数の増加及び戸田かけはし高等特別支援学校整備に伴い14台の増便を行い、256便の運行を行う。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

スクールバス車内の過密を緩和するため、33台のバス便を運行し、乗車率の低減を図る。

(3) 【新規】肢体不自由特別支援学校通学負担軽減

乗車時間が長い肢体不自由特別支援学校の児童生徒の通学負担軽減を図るため、乗車時間の長いバス便に10台の増便を行う。



3 令和3年度予算額 3,214,014千円

# 県立高校トイレ改修加速化事業

担当 財務課 財産管理担当、施設整備担当  
内線 6646

## 1 趣 旨

県立高校の普通教室棟のトイレを洋式化率100%とすることについて、令和6年度完了としていたものを1年前倒し、令和5年度完了を目指して計画的に改修を行う。

## 2 事業内容

県立高校の普通教室棟のトイレについて、洋式化及び乾式化を行う。

- (1) トイレ単独改修設計 9校 9棟
- (2) トイレ単独改修工事 22校22棟

3 令和3年度予算額 3,108,281千円



# 県立学校における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

担当 財務課 学校予算・経理指導担当  
内線 6642

## 1 趣 旨

県立学校において、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、円滑な教育活動の継続を図るため、必要な教材器具等を整備する。

## 2 事業内容

### (1) 教材器具等の整備

ア 共有による接触や密集を低減するための教材器具

- ・ 整備例：実験観察教材、模型・標本、映像教材など

イ 飛沫感染防止に伴う代替授業を行うための教材教具

- ・ 整備例：音楽用具、体育用具など

### (2) 整備方針

校長の判断で迅速・柔軟に整備できるよう、学校規模に応じた経費を措置

- ・ 県立高等学校 1校当たり：90～154万円
- ・ 県立特別支援学校 1校当たり：38～259万円

## 3 令和3年度予算額

198,963千円

# 放課後子供教室推進事業

担当 生涯学習推進課 地域連携担当  
義務教育指導課 学力向上推進・学力調査担当  
内線 6979、6752

## 1 趣 旨

少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化及び家庭や地域の子育て機能・教育力の低下など、子供を取り巻く環境の変化を踏まえ、放課後等に子供が安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う子供の健全育成を支援する。

## 2 事業内容

### (1) 県実施事業

#### ア 推進委員会の設置

保護者や地域の代表者、市町村関係者等で構成する推進委員会を設置し、実施方針の検討、指導者研修の企画等を行う。また、市町村の取組を集めた事業報告書を作成する。

#### イ 指導者研修の実施

コーディネーター等の資質向上や情報交換・情報共有を図るための研修を実施する。

### (2) 市町村実施事業補助

放課後等に子供が安心して活動できる場の確保を図る取組を行う市町村を支援する。

- ・ 放課後子供教室 45市町384校
- ・ 土曜日の教育支援 12市町203校
- ・ 中学生学力アップ教室 15市町 80校

## 3 令和3年度予算額 317,122千円



# 文化財保護事業補助

担当 文化資源課 文化財活用担当  
内線 6986

## 1 趣 旨

文化財の所有者・管理者等が行う保存等事業に対し補助金を交付し、防災・防犯対策の充実を含め、適切な管理・活用を図る。

## 2 事業内容

- (1) 国指定文化財保護事業  
重要文化財等の修理・管理等事業に対する補助
- (2) 埋蔵文化財調査保存事業  
市町村教委が実施する土地の埋蔵文化財実態把握調査に対する補助
- (3) 県指定文化財保護事業  
県指定文化財の修理・管理等事業に対する補助
- (4) 民俗芸能の振興事業  
県指定民俗文化財の後継者養成を目的とした補助
- (5) 防災設備・緊急対応等事業  
国・県指定等文化財の防災設備及び緊急対応等に対する補助

## 3 令和3年度予算額 141,260千円



秩父神社社殿保存修理事業

# 渋沢栄一・大河ドラマ関連特別展の開催

担当 文化資源課 博物館・美術館担当  
内線 6912

## 1 趣 旨

渋沢栄一翁を主人公としたNHK大河ドラマ「青天を衝け」が令和3年2月から12月に放映されることを受けて、歴史と民俗の博物館において、渋沢栄一の生涯と彼を育んだ埼玉の風土、渋沢が日本の近代化に果たした役割などを多角的に紹介する特別展を開催する。

## 2 事業内容

### (1) 特別展の概要

#### ア 会期

令和3年3月20日（土・祝）～5月16日（日）

#### イ 会場

埼玉県立歴史と民俗の博物館

#### ウ 関連事業

##### (ア) 特別展記念講演会の実施

特別展の開催に合わせて、渋沢栄一の思想と生き方を学ぶ講演会を実施する。

##### (イ) 学芸員による展示解説

県内に残る12体の青い目の人形と、展覧会の開催に合わせて復元された答礼の日本人形など、展示の見所について解説を行う。

### (2) 広報の実施

駅貼りのポスターやデジタルサイネージを活用し、県内主要駅において特別展の広報を実施する。

## 3 令和3年度予算額 4,096千円

## 教育局条例定数一覧

(単位:人)

区分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
事務局	723	721	2	情報通信技術を活用した学校教育の推進等に伴う増
小学校	17,533	17,450	83	児童数変動に伴う増
中学校	10,287	10,125	162	生徒数変動に伴う増
高等学校	9,305	9,430	△125	生徒定員変動に伴う減
特別支援学校	4,738	4,619	119	児童生徒数変動に伴う増
計	42,586	42,345	241	